

# 推薦医療機関における指針充足状況等 について

# 01 北海道

人口 : 約563万人  
二次医療圏数 : 21

## 札幌医療圏

人口	約 231 万人
既指定がん診療連携拠点病院	北海道がんセンター 市立札幌病院
備考	特記すべき事項なし
<b>・ 独立行政法人国立病院機構 北海道がんセンター</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	550 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	4,942 人 78 %
悪性腫瘍手術総数／年	1,628 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	3,654 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	3,276 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>・ 市立札幌病院</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	818 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	3,301 人 23 %
悪性腫瘍手術総数／年	715 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	888 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	630 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 中空知医療圏

人口	約 13 万人
既指定がん診療連携拠点病院	砂川市立病院
備考	特記すべき事項なし
<b>・ 砂川市立病院</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	521 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,235 人 16 %
悪性腫瘍手術総数／年	427 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	612 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	108 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 東胆振医療圏

人 口	約 22 万人
既指定がん診療連携拠点病院	王子総合病院
備 考	特記すべき事項なし
・ 王子総合病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	440 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,702 人 20 %
悪性腫瘍手術総数／年	736 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,068 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	552 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 上川中部医療圏

人 口	約 42 万人
既指定がん診療連携拠点病院	J A 北海道厚生連 旭川厚生病院
備 考	特記すべき事項なし
・ J A 北海道厚生連 旭川厚生病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	539 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	3,410 人 35 %
悪性腫瘍手術総数／年	768 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	6,408 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	480 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 北網医療圏

人 口	約 24 万人
既指定がん診療連携拠点病院	総合病院北見赤十字病院
備 考	特記すべき事項なし
・ 総合病院北見赤十字病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	680 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,965 人 19 %
悪性腫瘍手術総数／年	488 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,026 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	1,008 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 十勝医療圏

人 口	約 36 万人
既指定がん診療連携拠点病院	J A 北海道厚生連 帯広厚生病院
備 考	特記すべき事項なし
・ J A 北海道厚生連 帯広厚生病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	748 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,035 人 13 %
悪性腫瘍手術総数／年	1,131 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	2,628 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	588 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 釧路医療圏

人 口	約 26 万人
既指定がん診療連携拠点病院	市立釧路総合病院
備 考	特記すべき事項なし
・ 市立釧路総合病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	647 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	831 人 12 %
悪性腫瘍手術総数／年	129 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	666 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	144 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 02 青 森 県

人口 : 約144万人  
二次医療圏数 : 6

### 青森医療圏

人 口	約 34 万人
既指定がん診療連携拠点病院	青森県立中央病院
備 考	特記すべき事項なし
<b>★ 青森県立中央病院</b>	
新規・更新の別	更新（県）
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
許可病床数	705 床
新入院がん患者数／年 （新入院患者数に占める割合）	2,905 人 10 %
悪性腫瘍手術総数／年	984 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,968 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	600 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 八戸医療圏

人 口	約 35 万人
既指定がん診療連携拠点病院	八戸市立市民病院
備 考	特記すべき事項なし
<b>・ 八戸市立市民病院</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	584 床
新入院がん患者数／年 （新入院患者数に占める割合）	1,693 人 15 %
悪性腫瘍手術総数／年	479 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,086 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	408 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 下北医療圏

人 口	約 9 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
<b>・ 下北医療センター むつ総合病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	486 床
新入院がん患者数／年 （新入院患者数に占める割合）	997 人 16 %
悪性腫瘍手術総数／年	236 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	336 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	102 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

# 03 岩手県

人口 : 約136万人  
二次医療圏数 : 9

## 盛岡医療圏

人口	約 49 万人
既指定がん診療連携拠点病院	岩手県立中央病院
備考	特記すべき事項なし

### ・ 岩手県立中央病院

新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	730 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	3,505 人 22 %
悪性腫瘍手術総数／年	1,420 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,782 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	720 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### ★ 岩手医科大学附属病院

新規・更新の別	新規(県)
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
許可病床数	1,051 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	3,607 人 24 %
悪性腫瘍手術総数／年	1,615 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	4,914 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	672 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 岩手中部医療圏

人口	約 24 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし

### ・ 岩手県立北上病院

新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	260 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	461 人 9 %
悪性腫瘍手術総数／年	178 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	660 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	114 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

**両磐医療圏**

人 口	約 14 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし

- ・ 岩手県立磐井病院

新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	315 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,542 人 35 %
悪性腫瘍手術総数／年	462 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	822 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	240 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

**宮古医療圏**

人 口	約 10 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし

- ・ 岩手県立宮古病院

新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	387 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	967 人 14 %
悪性腫瘍手術総数／年	183 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	774 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	60 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

# 04 宮 城 県

人口 : 約234万人  
二次医療圏数 : 7

## 仙台医療圏

人 口	約 146 万人
既指定がん診療連携拠点病院	宮城県立がんセンター 東北大学病院 独立行政法人国立病院機構仙台医療センター 独立行政法人労働者健康福祉機構 東北労災病院
備 考	特記すべき事項なし

### ・ 独立行政法人労働者健康福祉機構 東北労災病院

新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	562 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,879 人 20 %
悪性腫瘍手術総数／年	643 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,290 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	324 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### ・ 東北厚生年金病院

新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	500 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,158 人 15 %
悪性腫瘍手術総数／年	249 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	648 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	216 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 大崎医療圏

人 口	約 22 万人
既指定がん診療連携拠点病院	大崎市民病院
備 考	特記すべき事項なし

### ・ 大崎市民病院

新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	458 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,076 人 20 %
悪性腫瘍手術総数／年	710 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,554 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	528 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。



## 石巻医療圏

人 口	約 22 万人
既指定がん診療連携拠点病院	石巻赤十字病院
備 考	特記すべき事項なし
<b>・ 石巻赤十字病院</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	392 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,217 人 23 %
悪性腫瘍手術総数／年	652 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	894 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	84 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

# 05 秋 田 県

人口 : 約113万人  
 二次医療圏数 : 8

## 能代・山本医療圏

人 口	約 10 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
・ 秋田県厚生農業協同組合連合会 山本組合総合病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	534 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	926 人 15 %
悪性腫瘍手術総数／年	253 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	540 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	276 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 秋田周辺医療圏

人 口	約 43 万人
既指定がん診療連携拠点病院	秋田大学医学部附属病院
備 考	特記すべき事項なし
・ 秋田赤十字病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	496 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,504 人 26 %
悪性腫瘍手術総数／年	634 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	3,390 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	288 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 湯沢・雄勝医療圏

人 口	約 8 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
・ 秋田県厚生農業協同組合連合会 雄勝中央病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	380 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	628 人 12 %
悪性腫瘍手術総数／年	238 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	90 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	0 人 (連携体制あり)
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

# 06 山形県

人口 : 約120万人  
 二次医療圏数 : 4

## 村山医療圏

人口	約 57万人
既指定がん診療連携拠点病院	山形県立中央病院 山形市立病院済生館 山形大学医学部附属病院
備考	特記すべき事項なし

### ★ 山形県立中央病院

新規・更新の別	更新（県）
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
許可病床数	660床
新入院がん患者数／年 （新入院患者数に占める割合）	4,114人 30%
悪性腫瘍手術総数／年	1,138件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,554人
放射線治療(体外照射) / 年(2ヶ月×6)	108人
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

# 07 福島県

人口 : 約207万人  
二次医療圏数 : 7

## 県北医療圏

人口	約 51 万人
既指定がん診療連携拠点病院	福島県立医科大学附属病院 財団法人大原総合病院
備考	特記すべき事項なし
<b>・ 財団法人 大原総合病院</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	429 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,604 人 26 %
悪性腫瘍手術総数／年	301 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	498 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	0 人 (連携体制あり。平成21年9月までに整備予定)
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 県中医療圏

人口	約 56 万人
既指定がん診療連携拠点病院	財団法人慈山会医学研究所附属坪井病院 財団法人太田総合病院附属太田西ノ内病院
備考	特記すべき事項なし
<b>・ 財団法人慈山会医学研究所附属 坪井病院</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	244 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,065 人 64 %
悪性腫瘍手術総数／年	366 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,788 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	288 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>・ 財団法人脳疾患研究所附属 総合南東北病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	430 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	903 人 9 %
悪性腫瘍手術総数／年	550 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	630 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	522 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 会津医療圏

人 口	約 27 万人
既指定がん診療連携拠点病院	財団法人竹田総合病院
備 考	特記すべき事項なし
・ 会津中央病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	930 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,262 人 13 %
悪性腫瘍手術総数／年	368 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	594 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	180 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## いわき医療圏

人 口	約 35 万人
既指定がん診療連携拠点病院	独立行政法人労働者健康福祉機構福島労災病院
備 考	特記すべき事項なし
・ 独立行政法人労働者健康福祉機構 福島労災病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	428 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,735 人 29 %
悪性腫瘍手術総数／年	796 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	612 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	78 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

# 08 茨 城 県

人口 : 約297万人  
 二次医療圏数 : 9

## 水戸医療圏

人 口	約 47 万人
既指定がん診療連携拠点病院	茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンター
備 考	特記すべき事項なし

### ★ 茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンター

新規・更新の別	更新 (県)
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
許可病床数	500 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	3,713 人 44 %
悪性腫瘍手術総数/年	740 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,788 人
放射線治療(体外照射)/年(2ヶ月×6)	1,356 人
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 日立医療圏

人 口	約 28 万人
既指定がん診療連携拠点病院	(株)日立製作所日立総合病院・茨城県地域がんセンター
備 考	特記すべき事項なし

### ・ (株)日立製作所日立総合病院・茨城県地域がんセンター

新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	567 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	3,503 人 29 %
悪性腫瘍手術総数/年	1,041 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,800 人
放射線治療(体外照射)/年(2ヶ月×6)	396 人
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 土浦医療圏

人 口	約 27 万人
既指定がん診療連携拠点病院	茨城県厚生農業協同組合連合会総合病院 土浦協同病院・茨城県地域がんセンター
備 考	特記すべき事項なし

### ・ 茨城県厚生農業協同組合連合会総合病院 土浦協同病院・茨城県地域がんセンター

新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	1,007 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	3,170 人 20 %
悪性腫瘍手術総数/年	693 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	2,148 人
放射線治療(体外照射)/年(2ヶ月×6)	504 人
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

## つくば医療圏

人 口	約 31 万人
既指定がん診療連携拠点病院	筑波メディカルセンター病院・茨城県地域がんセンター
備 考	特記すべき事項なし

### ・ 筑波メディカルセンター病院・茨城県地域がんセンター

新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	409 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,575 人 30 %
悪性腫瘍手術総数／年	514 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	678 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	528 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### ・ 筑波大学附属病院

新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	800 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	3,502 人 29 %
悪性腫瘍手術総数／年	680 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,344 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	3,678 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

# 10 群馬県

人口 : 約202万人  
二次医療圏数 : 10

## 前橋医療圏

人口	約 34 万人
既指定がん診療連携拠点病院	国立大学法人群馬大学医学部附属病院
備考	特記すべき事項なし
<b>・ 前橋赤十字病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	592 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	999 人 8 %
悪性腫瘍手術総数／年	848 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	918 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	684 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 渋川医療圏

人口	約 12 万人
既指定がん診療連携拠点病院	独立行政法人国立病院機構西群馬病院
備考	特記すべき事項なし
<b>・ 独立行政法人国立病院機構 西群馬病院</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	380 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,594 人 63 %
悪性腫瘍手術総数／年	284 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	558 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	312 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 太田・館林医療圏

人口	約 39 万人
既指定がん診療連携拠点病院	群馬県立がんセンター
備考	特記すべき事項なし
<b>・ 群馬県立がんセンター</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	332 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	4,167 人 95 %
悪性腫瘍手術総数／年	885 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	6,696 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	684 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。



# 11 埼玉県

人口 : 約705万人  
二次医療圏数 : 10

## 東部医療圏

人口	約 109 万人
既指定がん診療連携拠点病院	春日部市立病院
備考	特記すべき事項なし
<b>・ 獨協医科大学越谷病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	723 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,074 人 15 %
悪性腫瘍手術総数／年	418 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,644 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	570 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 県央医療圏

人口	約 52 万人
既指定がん診療連携拠点病院	埼玉県立がんセンター
備考	特記すべき事項なし
<b>★ 埼玉県立がんセンター</b>	
新規・更新の別	更新(県)
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
許可病床数	400 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	8,170 人 99 %
悪性腫瘍手術総数／年	1,466 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	6,420 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	2,316 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## さいたま医療圏

人口	約 118 万人
既指定がん診療連携拠点病院	さいたま赤十字病院 さいたま市立病院
備考	特記すべき事項なし
<b>・ さいたま赤十字病院</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	605 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,340 人 17 %
悪性腫瘍手術総数／年	763 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,350 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	258 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 南部医療圏

人 口	約 73 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
・ 川口市立医療センター	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	539 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,360 人 55 %
悪性腫瘍手術総数／年	443 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	3,336 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	240 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 南西部医療圏

人 口	約 67 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
・ 独立行政法人国立病院機構 埼玉病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	350 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,313 人 33 %
悪性腫瘍手術総数／年	355 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	438 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	384 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 西部医療圏

人 口	約 78 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
・ 埼玉医科大学国際医療センター	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	600 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,375 人 55 %
悪性腫瘍手術総数／年	691 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,896 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	756 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

# 12 千葉県

人口 : 約611万人  
二次医療圏数 : 9

## 千葉医療圏

人口	約 92 万人
既指定がん診療連携拠点病院	千葉県がんセンター
備考	特記すべき事項なし

### ・ 千葉大学医学部附属病院

新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	835 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	3,969 人 31 %
悪性腫瘍手術総数／年	1,906 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	6,534 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	576 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### ・ 独立行政法人国立病院機構 千葉医療センター

新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	455 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,049 人 28 %
悪性腫瘍手術総数／年	424 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,656 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	4,662 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 東葛南部医療圏

人口	約 164 万人
既指定がん診療連携拠点病院	船橋市立医療センター
備考	特記すべき事項なし

### ・ 東京歯科大学市川総合病院

新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	570 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,853 人 16 %
悪性腫瘍手術総数／年	568 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	3,018 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	228 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### ・ 順天堂大学医学部附属 順天堂浦安病院

新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	653 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,481 人 11 %
悪性腫瘍手術総数／年	515 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	3,516 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	468 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 東葛北部医療圏

人 口	約 130 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし

### ・ 東京慈恵会医科大学附属柏病院

新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	640 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,995 人 26 %
悪性腫瘍手術総数／年	1,159 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	3,780 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	816 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### ・ 国保松戸病院

新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	613 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,299 人 20 %
悪性腫瘍手術総数／年	535 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,044 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	390 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 印旛山武医療圏

人 口	約 93 万人
既指定がん診療連携拠点病院	成田赤十字病院
備 考	特記すべき事項なし

### ・ 成田赤十字病院

新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	719 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	3,169 人 24 %
悪性腫瘍手術総数／年	533 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,674 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	396 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 香取海匠医療圏

人 口	約 32 万人
既指定がん診療連携拠点病院	総合病院国保旭中央病院
備 考	特記すべき事項なし
<b>・ 総合病院国保旭中央病院</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	956 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,774 人 20 %
悪性腫瘍手術総数／年	943 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	2,514 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	2,472 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 安房医療圏

人 口	約 15 万人
既指定がん診療連携拠点病院	医療法人鉄蕉会亀田総合病院
備 考	特記すべき事項なし
<b>・ 医療法人鉄蕉会亀田総合病院</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	925 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	4,150 人 23 %
悪性腫瘍手術総数／年	995 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,590 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	756 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 君津医療圏

人 口	約 33 万人
既指定がん診療連携拠点病院	国保直営総合病院君津中央病院
備 考	特記すべき事項なし
<b>・ 国保直営総合病院君津中央病院</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	651 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	806 人 8 %
悪性腫瘍手術総数／年	591 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	2,076 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	390 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 市原医療圏

人 口	約 29 万人
既指定がん診療連携拠点病院	独立行政法人労働者健康福祉機構 千葉労災病院
備 考	特記すべき事項なし
<b>・ 独立行政法人労働者健康福祉機構 千葉労災病院</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	400 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,136 人 23 %
悪性腫瘍手術総数／年	716 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	990 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	342 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

# 13 東京都

人口 : 約1279万人  
二次医療圏数 : 13

区中央部医療圏	
人口	約 72 万人
既指定がん診療連携拠点病院	東京都立駒込病院
備考	特記すべき事項なし
<b>★ 東京都立駒込病院</b>	
新規・更新の別	更新（都）
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
許可病床数	906 床
新入院がん患者数／年 （新入院患者数に占める割合）	8,038 人 59 %
悪性腫瘍手術総数／年	1,986 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	5,190 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	1,104 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>・ 東京大学医学部附属病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	1,210 床
新入院がん患者数／年 （新入院患者数に占める割合）	4,944 人 22 %
悪性腫瘍手術総数／年	2,588 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	3,060 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	564 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>・ 日本医科大学付属病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	1,151 床
新入院がん患者数／年 （新入院患者数に占める割合）	4,535 人 27 %
悪性腫瘍手術総数／年	1,648 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	4,128 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	504 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>・ 聖路加国際病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	520 床
新入院がん患者数／年 （新入院患者数に占める割合）	3,000 人 20 %
悪性腫瘍手術総数／年	1,243 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	5,802 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	1,542 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 区東部医療圏

人 口	約 134 万人
既指定がん診療連携拠点病院	財団法人癌研究会 有明病院
備 考	特記すべき事項なし
<b>★ 財団法人癌研究会 有明病院</b>	
新規・更新の別	更新（都）
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
許可病床数	700 床
新入院がん患者数／年 （新入院患者数に占める割合）	11,120 人 94 %
悪性腫瘍手術総数／年	4,498 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	9,336 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	38,358 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 区南部医療圏

人 口	約 103 万人
既指定がん診療連携拠点病院	N T T 東日本関東病院
備 考	特記すべき事項なし
<b>・ N T T 東日本関東病院</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	665 床
新入院がん患者数／年 （新入院患者数に占める割合）	4,423 人 34 %
悪性腫瘍手術総数／年	1,165 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,194 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	4,164 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 区西南部医療圏

人 口	約 133 万人
既指定がん診療連携拠点病院	日本赤十字社医療センター
備 考	特記すべき事項なし
<b>・ 日本赤十字社医療センター</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	795 床
新入院がん患者数／年 （新入院患者数に占める割合）	2,635 人 19 %
悪性腫瘍手術総数／年	962 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	6,570 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	318 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。



## 区西部医療圏

人 口	約 116 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
<b>・ 東京女子医科大学病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	1,423 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	6,801 人 30 %
悪性腫瘍手術総数／年	2,052 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	6,156 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	1,362 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 区西北部医療圏

人 口	約 182 万人
既指定がん診療連携拠点病院	日本大学医学部附属板橋病院
備 考	特記すべき事項なし
<b>・ 日本大学医学部附属板橋病院</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	1,037 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	3,822 人 22 %
悪性腫瘍手術総数／年	1,451 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	3,690 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	468 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>・ 帝京大学医学部附属病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	1,154 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	3,320 人 20 %
悪性腫瘍手術総数／年	915 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	2,076 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	744 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 西多摩医療圏

人 口	約 40 万人
既指定がん診療連携拠点病院	青梅市立総合病院
備 考	特記すべき事項なし
<b>・ 青梅市立総合病院</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	562 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	430 人 4 %
悪性腫瘍手術総数／年	755 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	2,322 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	150 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 南多摩医療圏

人 口	約 139 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし

#### ・ 東京医科大学八王子医療センター

新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	621 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	4,686 人 38 %
悪性腫瘍手術総数／年	745 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,698 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	336 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 北多摩南部医療圏

人 口	約 98 万人
既指定がん診療連携拠点病院	日本赤十字社東京都支部 武蔵野赤十字病院
備 考	特記すべき事項なし

#### ・ 日本赤十字社東京都支部 武蔵野赤十字病院

新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	611 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	3,020 人 20 %
悪性腫瘍手術総数／年	895 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,362 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	660 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

#### ・ 杏林大学医学部付属病院

新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	1,153 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	3,221 人 17 %
悪性腫瘍手術総数／年	2,339 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	3,018 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	990 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

# 14 神奈川県

人口 : 約890万人  
 二次医療圏数 : 11

横浜北部医療圏	
人口	約 147 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
<b>・ 独立行政法人労働者健康福祉機構 横浜労災病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	650 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	5,033 人 32 %
悪性腫瘍手術総数／年	802 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	2,010 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	858 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

# 15 新潟県

人口 : 約243万人  
二次医療圏数 : 7

下越医療圏	
人口	約 23 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
・ 県立新発田病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	478 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,733 人 20 %
悪性腫瘍手術総数／年	510 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,044 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	4,722 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

上越医療圏	
人口	約 30 万人
既指定がん診療連携拠点病院	新潟県立中央病院
備考	特記すべき事項なし
・ 独立行政法人労働者健康福祉機構 新潟労災病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	363 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,131 人 19 %
悪性腫瘍手術総数／年	308 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	402 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	0 人 (連携体制あり。平成20年から実施予定)
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

20 長野県

人口 : 約218万人  
 二次医療圏数 : 10

松本医療圏

人口	約 43 万人
既指定がん診療連携拠点病院	国立大学法人信州大学医学部附属病院
備考	特記すべき事項なし

・ 特定・特別医療法人慈泉会 相澤病院

新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	471 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,309 人 19 %
悪性腫瘍手術総数／年	477 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	708 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	240 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 21 岐 阜 県

人口 : 約210万人  
二次医療圏数 : 5

### 岐阜医療圏

人 口	約 80 万人
既指定がん診療連携拠点病院	国立大学法人岐阜大学医学部附属病院
備 考	特記すべき事項なし

#### ・ 岐阜県総合医療センター

新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	590 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	841 人 8 %
悪性腫瘍手術総数／年	506 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	828 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	1,254 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

#### ・ 岐阜市民病院

新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	609 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,801 人 23 %
悪性腫瘍手術総数／年	781 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	4,812 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	384 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 西濃医療圏

人 口	約 39 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし

#### ・ 大垣市民病院

新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	888 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	3,575 人 19 %
悪性腫瘍手術総数／年	1,065 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	2,034 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	606 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 中濃医療圏

人 口	約 39 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
・ 医療法人厚生会木沢記念病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	452 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	634 人 11 %
悪性腫瘍手術総数／年	376 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	348 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	372 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 東濃医療圏

人 口	約 36 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
・ 岐阜県立多治見病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	681 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	760 人 7 %
悪性腫瘍手術総数／年	419 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	5,598 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	324 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 飛驒医療圏

人 口	約 16 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
・ 総合病院高山赤十字病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	540 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,123 人 16 %
悪性腫瘍手術総数／年	311 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	450 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	84 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 22 静岡県

人口 : 約380万人  
二次医療圏数 : 8

### 静岡医療圏

人口	約 72 万人
既指定がん診療連携拠点病院	静岡県立総合病院 静岡市立静岡病院
備考	特記すべき事項なし
<b>・ 静岡県立総合病院</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	720 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	5,060 人 35 %
悪性腫瘍手術総数／年	1,388 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	3,810 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	438 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 西部医療圏

人口	約 87 万人
既指定がん診療連携拠点病院	(社) 聖隷福祉事業団総合病院聖隷三方原病院 (社) 聖隷福祉事業団総合病院聖隷浜松病院 県西部浜松医療センター 浜松医科大学医学部附属病院
備考	特記すべき事項なし
<b>・ 社会福祉法人聖隷福祉事業団総合病院 聖隷三方原病院</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	874 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	3,796 人 23 %
悪性腫瘍手術総数／年	736 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,698 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	600 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>・ 社会福祉法人聖隷福祉事業団総合病院 聖隷浜松病院</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	744 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	3,750 人 20 %
悪性腫瘍手術総数／年	583 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	3,654 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	822 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。



## 23 愛知県

人口 : 約735万人  
二次医療圏数 : 11

### 名古屋医療圏

人口	約 224 万人
既指定がん診療連携拠点病院	独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター 愛知県がんセンター中央病院 名古屋大学医学部附属病院 社会保険中京病院
備考	特記すべき事項なし

#### ・ 独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター

新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	804 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	4,042 人 32 %
悪性腫瘍手術総数／年	702 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	4,110 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	504 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

#### ・ 名古屋市立大学病院

新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	808 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	3,155 人 26 %
悪性腫瘍手術総数／年	760 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	2,472 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	870 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

#### ・ 名古屋第一赤十字病院

新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	857 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	3,643 人 21 %
悪性腫瘍手術総数／年	511 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	3,264 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	432 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

#### ・ 名古屋第二赤十字病院

新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	807 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,896 人 10 %
悪性腫瘍手術総数／年	707 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	5,136 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	768 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 海部医療圏

人 口	約 33 万人
既指定がん診療連携拠点病院	愛知県厚生農業協同組合連合会 海南病院
備 考	特記すべき事項なし

#### ・ 愛知県厚生農業協同組合連合会 海南病院

新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	553 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,491 人 14 %
悪性腫瘍手術総数／年	458 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,068 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	396 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 尾張北部医療圏

人 口	約 73 万人
既指定がん診療連携拠点病院	小牧市民病院
備 考	特記すべき事項なし

#### ・ 小牧市民病院

新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	544 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	4,057 人 30 %
悪性腫瘍手術総数／年	720 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	5,586 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	570 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 西三河南部医療圏

人 口	約 108 万人
既指定がん診療連携拠点病院	愛知県厚生農業協同組合連合会 安城更生病院
備 考	特記すべき事項なし

#### ・ 愛知県厚生農業協同組合連合会 安城更生病院

新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	692 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	3,724 人 22 %
悪性腫瘍手術総数／年	721 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	2,322 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	420 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 東三河南部医療圏

人 口	約 71 万人
既指定がん診療連携拠点病院	豊橋市民病院
備 考	特記すべき事項なし
<b>・ 豊橋市民病院</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	910 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	3,434 人 20 %
悪性腫瘍手術総数／年	710 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	2,604 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	468 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 24 三重県

人口 : 約187万人  
二次医療圏数 : 4

### 北勢医療圏

人口	約 83 万人
既指定がん診療連携拠点病院	三重県立総合医療センター
備考	特記すべき事項なし
<b>・ 三重県立総合医療センター</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	446 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	334 人 9 %
悪性腫瘍手術総数／年	358 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,110 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	180 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 中勢伊賀医療圏

人口	約 47 万人
既指定がん診療連携拠点病院	国立大学法人三重大学医学部附属病院 独立行政法人国立病院機構 三重中央医療センター
備考	特記すべき事項なし
<b>・ 独立行政法人国立病院機構 三重中央医療センター</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	500 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,297 人 17 %
悪性腫瘍手術総数／年	442 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,308 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	222 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 南勢志摩医療圏

人 口	約 48 万人
既指定がん診療連携拠点病院	山田赤十字病院 三重県厚生農業協同組合連合会 松阪中央総合病院
備 考	特記すべき事項なし

### ・ 山田赤十字病院

新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	655 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,208 人 17 %
悪性腫瘍手術総数／年	742 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	2,160 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	348 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### ・ 三重県厚生農業協同組合連合会 松阪中央総合病院

新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	440 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,362 人 14 %
悪性腫瘍手術総数／年	515 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,614 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	318 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 25 滋 賀 県

人口 : 約139万人  
二次医療圏数 : 7

### 大津医療圏

人 口	約 33 万人
既指定がん診療連携拠点病院	大津赤十字病院
備 考	特記すべき事項なし

#### ・ 大津赤十字病院

新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	824 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,881 人 20 %
悪性腫瘍手術総数／年	811 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,416 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	534 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

#### ★ 滋賀医科大学医学部附属病院

新規・更新の別	新規(県)
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
許可病床数	608 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,193 人 21 %
悪性腫瘍手術総数／年	977 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	2,178 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	684 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 湖南医療圏

人 口	約 31 万人
既指定がん診療連携拠点病院	滋賀県立成人病センター
備 考	特記すべき事項なし

#### ★ 滋賀県立成人病センター

新規・更新の別	更新(県)
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
許可病床数	541 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,984 人 27 %
悪性腫瘍手術総数／年	691 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,212 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	366 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

**甲賀医療圏**

人 口	約 15 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし

- ・ 公立甲賀病院

新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	467 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	942 人 15 %
悪性腫瘍手術総数／年	181 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	606 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	96 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

**湖北医療圏**

人 口	約 17 万人
既指定がん診療連携拠点病院	市立長浜病院
備 考	特記すべき事項なし

- ・ 市立長浜病院

新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	676 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,138 人 14 %
悪性腫瘍手術総数／年	307 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	630 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	168 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 27 大阪府

人口 : 約867万人  
二次医療圏数 : 8

### 豊能医療圏

人口	約 100 万人
既指定がん診療連携拠点病院	市立豊中病院
備考	特記すべき事項なし
<b>・ 市立豊中病院</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	613 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,895 人 19 %
悪性腫瘍手術総数／年	889 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	3,054 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	132 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 三島医療圏

人口	約 74 万人
既指定がん診療連携拠点病院	高槻赤十字病院
備考	特記すべき事項なし
<b>・ 高槻赤十字病院</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	446 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,553 人 21 %
悪性腫瘍手術総数／年	393 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	2,076 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	0 人 (連携体制あり。平成21年度 目途で整備予定)
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 北河内医療圏

人口	約 118 万人
既指定がん診療連携拠点病院	社団法人全国社会保険協会連合会 星ヶ丘厚生年金病院
備考	特記すべき事項なし
<b>・ 社団法人全国社会保険協会連合会 星ヶ丘厚生年金病院</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	604 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,240 人 15 %
悪性腫瘍手術総数／年	363 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	480 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	246 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。



### 中河内医療圏

人 口	約 83 万人
既指定がん診療連携拠点病院	東大阪市立総合病院
備 考	特記すべき事項なし
<b>・ 東大阪市立総合病院</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	573 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,268 人 18 %
悪性腫瘍手術総数／年	632 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	4,098 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	216 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 南河内医療圏

人 口	約 65 万人
既指定がん診療連携拠点病院	独立行政法人国立病院機構 大阪南医療センター
備 考	特記すべき事項なし
<b>・ 独立行政法人国立病院機構 大阪南医療センター</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	520 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,561 人 27 %
悪性腫瘍手術総数／年	445 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	582 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	1,224 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 堺市医療圏

人 口	約 83 万人
既指定がん診療連携拠点病院	独立行政法人労働者健康福祉機構 大阪労災病院
備 考	特記すべき事項なし
<b>・ 独立行政法人労働者健康福祉機構 大阪労災病院</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	734 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	3,566 人 22 %
悪性腫瘍手術総数／年	1,115 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,434 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	384 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 泉州医療圏

人 口	約 92 万人
既指定がん診療連携拠点病院	市立岸和田市民病院
備 考	特記すべき事項なし
<b>・ 市立岸和田市民病院</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	400 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,706 人 20 %
悪性腫瘍手術総数／年	435 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	4,788 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	270 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 大阪市医療圏

人 口	約 251 万人
既指定がん診療連携拠点病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪府立成人病センター</li> <li>・ 大阪市立総合医療センター</li> <li>・ 大阪赤十字病院</li> <li>・ 地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪府立急性期・総合医療センター</li> </ul>
備 考	特記すべき事項なし
<b>・ 大阪市立総合医療センター</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	1,063 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	5,116 人 25 %
悪性腫瘍手術総数／年	1,479 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	3,588 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	732 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>・ 大阪赤十字病院</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	1,021 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	6,040 人 30 %
悪性腫瘍手術総数／年	1,164 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	4,740 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	426 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>・ 地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪府立急性期・総合医療センター</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	768 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,089 人 18 %
悪性腫瘍手術総数／年	762 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	936 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	228 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 28 兵 庫 県

人口 : 約559万人  
二次医療圏数 : 10

### 阪神南医療圏

人 口	約 103 万人
既指定がん診療連携拠点病院	独立行政法人労働者健康福祉機構 関西労災病院
備 考	特記すべき事項なし
<b>・ 兵庫医科大学病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	1,044 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	3,859 人 22 %
悪性腫瘍手術総数／年	437 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	2,028 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	1,068 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 北播磨医療圏

人 口	約 29 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
<b>・ 西脇市立西脇病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	320 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	574 人 12 %
悪性腫瘍手術総数／年	287 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,194 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	0 人 (平成19年11月から実施)
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 丹波医療圏

人 口	約 11 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
<b>・ 兵庫県立柏原病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	303 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	493 人 15 %
悪性腫瘍手術総数／年	180 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	264 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	120 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 29 奈良 県

人口 : 約141万人  
二次医療圏数 : 5

### 奈良医療圏

人口	約 37 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
<b>・ 県立奈良病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	430 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,269 人 29 %
悪性腫瘍手術総数／年	516 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	2,370 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	1,614 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 東和医療圏

人口	約 23 万人
既指定がん診療連携拠点病院	国保中央病院
備考	特記すべき事項なし
<b>・ 天理よろづ相談所病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	815 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	3,714 人 25 %
悪性腫瘍手術総数／年	1,191 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	3,600 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	894 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 西和医療圏

人口	約 35 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
<b>・ 近畿大学医学部奈良病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	418 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,661 人 20 %
悪性腫瘍手術総数／年	626 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,740 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	480 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

**中和医療圏**

人 口	約 38 万人
既指定がん診療連携拠点病院	奈良県立医科大学附属病院
備 考	特記すべき事項なし

**★ 奈良県立医科大学附属病院**

新規・更新の別	更新（県）
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
許可病床数	930 床
新入院がん患者数／年 （新入院患者数に占める割合）	3,269 人 27 %
悪性腫瘍手術総数／年	1,111 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	3,756 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	582 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

# 30 和歌山県

人口 : 約107万人  
 二次医療圏数 : 7

## 和歌山医療圏

人口	約 46 万人
既指定がん診療連携拠点病院	日本赤十字社和歌山医療センター 和歌山県立医科大学附属病院
備考	特記すべき事項なし
・ 日本赤十字社和歌山医療センター	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	845 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	3,252 人 18 %
悪性腫瘍手術総数／年	1,239 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	3,018 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	3,102 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 那賀医療圏

人口	約 12 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
・ 公立那賀病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	304 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	941 人 19 %
悪性腫瘍手術総数／年	160 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	390 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	138 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 3 1 鳥 取 県

人口 : 約60万人  
 二次医療圏数 : 3

#### 中部医療圏

人 口	約 11 万人
既指定がん診療連携拠点病院	鳥取県立厚生病院
備 考	特記すべき事項なし

##### ・ 鳥取県立厚生病院

新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	304 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	539 人 10 %
悪性腫瘍手術総数／年	240 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	252 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	108 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

#### 西部医療圏

人 口	約 24 万人
既指定がん診療連携拠点病院	(独) 国立病院機構米子医療センター
備 考	特記すべき事項なし

##### ・ 独立行政法人国立病院機構 米子医療センター

新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	250 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	740 人 21 %
悪性腫瘍手術総数／年	161 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,788 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	294 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

##### ★ 国立大学法人 鳥取大学医学部附属病院

新規・更新の別	新規(県)
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
許可病床数	697 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	3,073 人 27 %
悪性腫瘍手術総数／年	1,072 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	2,208 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	660 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 3 2 島 根 県

人口 : 約73万人  
二次医療圏数 : 7

松江医療圏	
人 口	約 25 万人
既指定がん診療連携拠点病院	松江市立病院 松江赤十字病院
備 考	特記すべき事項なし
・ 松江市立病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	470 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,512 人 21 %
悪性腫瘍手術総数／年	481 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	516 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	3,486 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。
・ 松江赤十字病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	730 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,998 人 17 %
悪性腫瘍手術総数／年	370 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	642 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	282 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

出雲医療圏	
人 口	約 17 万人
既指定がん診療連携拠点病院	島根大学医学部附属病院 島根県立中央病院
備 考	特記すべき事項なし
★ 国立大学法人 島根大学医学部附属病院	
新規・更新の別	更新(県)
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
許可病床数	616 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,904 人 32 %
悪性腫瘍手術総数／年	820 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,590 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	582 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。
・ 島根県立中央病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	687 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,666 人 21 %
悪性腫瘍手術総数／年	937 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,488 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	306 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。



### 浜田医療圏

人 口	約 9 万人
既指定がん診療連携拠点病院	独立行政法人国立病院機構 浜田医療センター
備 考	特記すべき事項なし

#### ・ 独立行政法人国立病院機構 浜田医療センター

新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	354 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,942 人 30 %
悪性腫瘍手術総数／年	95 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	492 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	216 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 益田医療圏

人 口	約 7 万人
既指定がん診療連携拠点病院	益田赤十字病院
備 考	特記すべき事項なし

#### ・ 益田赤十字病院

新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	327 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,114 人 18 %
悪性腫瘍手術総数／年	192 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,344 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	0 人 (連携体制あり)
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 33 岡山県

人口 : 約195万人  
二次医療圏数 : 5

#### 県南東部医療圏

人口	約 92 万人
既指定がん診療連携拠点病院	岡山済生会総合病院 総合病院岡山赤十字病院 国立大学法人岡山大学病院
備考	特記すべき事項なし

#### ・ 岡山済生会総合病院

新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	553 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	3,161 人 25 %
悪性腫瘍手術総数／年	1,010 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	4,140 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	366 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

#### ・ 総合病院岡山赤十字病院

新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	500 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,618 人 15 %
悪性腫瘍手術総数／年	531 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,020 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	2,904 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

#### ・ 独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター

新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	580 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,552 人 18 %
悪性腫瘍手術総数／年	520 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	2,154 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	162 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 県南西部医療圏

人 口	約 71 万人
既指定がん診療連携拠点病院	財団法人倉敷中央病院
備 考	特記すべき事項なし

### ・ 財団法人倉敷中央病院

新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	1,116 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	6,176 人 21 %
悪性腫瘍手術総数／年	1,547 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	4,746 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	552 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### ・ 川崎医科大学附属病院

新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	1,182 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,682 人 20 %
悪性腫瘍手術総数／年	850 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	2,424 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	594 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 津山・英田医療圏

人 口	約 20 万人
既指定がん診療連携拠点病院	(財)津山慈風会津山中央病院
備 考	特記すべき事項なし

### ・ 財団法人津山慈風会 津山中央病院

新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	525 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,214 人 22 %
悪性腫瘍手術総数／年	1,189 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	2,130 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	294 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 35 山 口 県

人口 : 約147万人  
 二次医療圏数 : 8

#### 岩国医療圏

人 口	約 15 万人
既指定がん診療連携拠点病院	独立行政法人国立病院機構 岩国医療センター
備 考	特記すべき事項なし
・ 独立行政法人国立病院機構 岩国医療センター	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	580 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,538 人 14 %
悪性腫瘍手術総数／年	672 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	534 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	246 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

#### 柳井医療圏

人 口	約 9 万人
既指定がん診療連携拠点病院	山口県厚生農業協同組合連合会 周東総合病院
備 考	特記すべき事項なし
・ 山口県厚生農業協同組合連合会 周東総合病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	360 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,064 人 18 %
悪性腫瘍手術総数／年	330 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	528 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	78 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

#### 周南医療圏

人 口	約 26 万人
既指定がん診療連携拠点病院	総合病院社会保険 徳山中央病院
備 考	特記すべき事項なし
・ 総合病院社会保険 徳山中央病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	469 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,714 人 27 %
悪性腫瘍手術総数／年	940 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,272 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	324 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 山口・防府医療圏

人 口	約 33 万人
既指定がん診療連携拠点病院	山口県立総合医療センター
備 考	特記すべき事項なし

### ・ 山口県立総合医療センター

新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	504 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,396 人 14 %
悪性腫瘍手術総数／年	503 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	732 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	264 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### ・ 総合病院山口赤十字病院

新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	475 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,761 人 21 %
悪性腫瘍手術総数／年	409 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	564 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	222 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 36 徳島県

人口 : 約81万人  
 二次医療圏数 : 6

#### 西部Ⅱ医療圏

人口	約 5万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
<b>・徳島県立三好病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	220床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	307人 9%
悪性腫瘍手術総数／年	86件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	126人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	0人(連携体制あり)
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 37 香 川 県

人口 : 約101万人  
二次医療圏数 : 5

#### 高松医療圏

人 口	約 45 万人
既指定がん診療連携拠点病院	香川県立中央病院 高松赤十字病院
備 考	特記すべき事項なし
・ 香川県立中央病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	631 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	908 人 9 %
悪性腫瘍手術総数／年	575 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,332 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	270 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。
・ 香川大学医学部附属病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	613 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,297 人 26 %
悪性腫瘍手術総数／年	825 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	2,586 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	546 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

#### 三豊医療圏

人 口	約 14 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
・ 三豊総合病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	519 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,157 人 12 %
悪性腫瘍手術総数／年	580 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	3,606 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	210 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 38 愛媛県

人口 : 約145万人  
二次医療圏数 : 6

#### 新居浜・西条医療圏

人口	約 24万人
既指定がん診療連携拠点病院	住友別子病院
備考	特記すべき事項なし
<b>・ 住友別子病院</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	401床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,487人 24%
悪性腫瘍手術総数／年	200件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	582人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	216人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

#### 宇和島医療圏

人口	約 13万人
既指定がん診療連携拠点病院	市立宇和島病院
備考	特記すべき事項なし
<b>・ 市立宇和島病院</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	559床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,134人 21%
悪性腫瘍手術総数／年	439件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,110人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	120人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。



# 39 高 知 県

人口 : 約80万人  
 二次医療圏数 : 4

## 中央医療圏

人 口	約 57 万人
既指定がん診療連携拠点病院	高知県・高知市病院企業団立 高知医療センター 国立大学法人高知大学医学部附属病院
備 考	特記すべき事項なし

### ・ 高知県・高知市病院企業団立 高知医療センター

新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	632 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	3,618 人 30 %
悪性腫瘍手術総数／年	989 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	2,130 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	8,964 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### ・ 高知赤十字病院

新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	482 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,202 人 14 %
悪性腫瘍手術総数／年	418 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,074 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	2,436 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

# 40 福岡県

人口 : 約506万人  
 二次医療圏数 : 13

## 福岡・糸島医療圏

人口	約 153 万人
既指定がん診療連携拠点病院 備考	独立行政法人国立病院機構九州がんセンター 特記すべき事項なし

### ★ 独立行政法人国立病院機構 九州がんセンター

新規・更新の別	更新 (県)
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
許可病床数	411 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	5,142 人 90 %
悪性腫瘍手術総数/年	1,137 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	4,698 人
放射線治療(体外照射)/年(2ヶ月×6)	630 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### ★ 九州大学病院

新規・更新の別	新規 (県)
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
許可病床数	1,275 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	6,860 人 38 %
悪性腫瘍手術総数/年	1,909 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,716 人
放射線治療(体外照射)/年(2ヶ月×6)	1,140 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### ・ 独立行政法人国立病院機構 九州医療センター

新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	700 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	4,917 人 32 %
悪性腫瘍手術総数/年	1,373 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	2,328 人
放射線治療(体外照射)/年(2ヶ月×6)	954 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### ・ 福岡県済生会福岡総合病院

新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	384 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,930 人 21 %
悪性腫瘍手術総数/年	722 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,374 人
放射線治療(体外照射)/年(2ヶ月×6)	294 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### ・ 福岡大学病院

新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	915 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	3,845 人 27 %
悪性腫瘍手術総数/年	1,219 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,716 人
放射線治療(体外照射)/年(2ヶ月×6)	714 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 粕屋医療圏

人 口	約 27 万人
既指定がん診療連携拠点病院	独立行政法人国立病院機構 福岡東医療センター
備 考	特記すべき事項なし
・ 独立行政法人国立病院機構 福岡東医療センター	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	591 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	677 人 11 %
悪性腫瘍手術総数／年	254 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	528 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	342 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 久留米医療圏

人 口	約 46 万人
既指定がん診療連携拠点病院	久留米大学病院
備 考	特記すべき事項なし
・ 久留米大学病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	1,186 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	4,465 人 28 %
悪性腫瘍手術総数／年	1,942 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	3,180 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	852 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。
・ 聖マリア病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	1,394 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,904 人 12 %
悪性腫瘍手術総数／年	610 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,806 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	288 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 八女・筑後医療圏

人 口	約 14 万人
既指定がん診療連携拠点病院	公立八女総合病院
備 考	特記すべき事項なし
・ 公立八女総合病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	330 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,576 人 25 %
悪性腫瘍手術総数／年	375 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	984 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	156 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 有明医療圏

人 口	約 24 万人
既指定がん診療連携拠点病院	大牟田市立総合病院
備 考	特記すべき事項なし
・ 大牟田市立総合病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	350 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	583 人 8 %
悪性腫瘍手術総数／年	344 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,026 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	234 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 飯塚医療圏

人 口	約 19 万人
既指定がん診療連携拠点病院	飯塚病院
備 考	特記すべき事項なし
・ 飯塚病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	1,116 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,493 人 13 %
悪性腫瘍手術総数／年	770 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	2,304 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	594 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 田川医療圏

人 口	約 14 万人
既指定がん診療連携拠点病院	社会保険田川病院
備 考	特記すべき事項なし
<b>・ 社会保険田川病院</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	348 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,859 人 34 %
悪性腫瘍手術総数／年	313 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,002 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	0 人 (連携体制あり。整備する 予定あり)
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 北九州医療圏

人 口	約 113 万人
既指定がん診療連携拠点病院	北九州市立医療センター
備 考	特記すべき事項なし
<b>・ 北九州市立医療センター</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	687 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	3,588 人 37 %
悪性腫瘍手術総数／年	1,378 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	3,318 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	1,254 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>・ 九州厚生年金病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	575 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	3,610 人 29 %
悪性腫瘍手術総数／年	774 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,860 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	438 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>・ 産業医科大学病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	618 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	3,069 人 27 %
悪性腫瘍手術総数／年	986 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	2,406 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	1,158 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 42 長 崎 県

人口 : 約145万人  
二次医療圏数 : 9

### 長崎医療圏

人 口	約 55 万人
既指定がん診療連携拠点病院	長崎市立市民病院 日本赤十字社長崎原爆病院 長崎大学医学部・歯学部附属病院
備 考	特記すべき事項なし
<b>・ 長崎市立市民病院</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	414 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,834 人 23 %
悪性腫瘍手術総数／年	541 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,206 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	492 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>・ 日本赤十字社長崎原爆病院</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	360 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,202 人 37 %
悪性腫瘍手術総数／年	575 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	954 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	342 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### 佐世保医療圏

人 口	約 25 万人
既指定がん診療連携拠点病院	佐世保市立総合病院
備 考	特記すべき事項なし
<b>・ 佐世保市立総合病院</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	594 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	3,359 人 30 %
悪性腫瘍手術総数／年	827 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,644 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	696 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 県央医療圏

人 口	約 27 万人
既指定がん診療連携拠点病院	(独) 国立病院機構 長崎医療センター
備 考	特記すべき事項なし

### ・ 独立行政法人国立病院機構 長崎医療センター

新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	650 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,266 人 19 %
悪性腫瘍手術総数／年	1,725 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	990 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	216 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

# 43 熊本県

人口 : 約184万人  
二次医療圏数 : 11

## 熊本医療圏

人口	約 67 万人
既指定がん診療連携拠点病院	熊本市立熊本市市民病院 国立大学法人熊本大学医学部附属病院
備考	特記すべき事項なし

### ・ 熊本市立熊本市市民病院

新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	562 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,008 人 20 %
悪性腫瘍手術総数／年	1,057 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,098 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	384 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### ・ 熊本赤十字病院

新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	480 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,616 人 18 %
悪性腫瘍手術総数／年	1,080 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,626 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	582 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### ・ 独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター

新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	550 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	3,616 人 29 %
悪性腫瘍手術総数／年	620 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,896 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	504 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### ・ 社会福祉法人恩賜財団 済生会熊本病院

新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	400 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,027 人 17 %
悪性腫瘍手術総数／年	1,004 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	2,838 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	0 人 (現在、自院で実施)
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。



## 有明医療圏

人 口	約 17 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし

### ・ 荒尾市民病院

新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	274 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	728 人 18 %
悪性腫瘍手術総数／年	218 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	462 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	144 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

# 4 4 大 分 県

人口 : 約120万人  
二次医療圏数 : 6

## 東部医療圏

人 口	約 22 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
・ 独立行政法人国立病院機構 別府医療センター	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	550 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,970 人 40 %
悪性腫瘍手術総数／年	279 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	792 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	4,278 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 中部医療圏

人 口	約 56 万人
既指定がん診療連携拠点病院	大分赤十字病院 大分県立病院
備 考	特記すべき事項なし
・ 大分赤十字病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	340 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,769 人 25 %
悪性腫瘍手術総数／年	620 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,266 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	264 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。
・ 大分県立病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	626 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,946 人 27 %
悪性腫瘍手術総数／年	922 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,608 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	354 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。
★ 国立大学法人 大分大学医学部附属病院	
新規・更新の別	新規(県)
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
許可病床数	604 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,881 人 30 %
悪性腫瘍手術総数／年	974 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,896 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	372 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 西部医療圏

人 口	約 10 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
・ 大分県済生会日田病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	204 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	515 人 15 %
悪性腫瘍手術総数／年	187 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	636 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	102 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

# 45 宮 崎 県

人口 : 約115万人  
二次医療圏数 : 4

## 県央医療圏

人 口	約 54 万人
既指定がん診療連携拠点病院	宮崎県立宮崎病院
備 考	特記すべき事項なし

### ・ 宮崎県立宮崎病院

新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	630 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	5,440 人 51 %
悪性腫瘍手術総数／年	668 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	2,010 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	330 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

### ★ 国立大学法人 宮崎大学医学部附属病院

新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	616 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,482 人 30 %
悪性腫瘍手術総数／年	1,408 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	2,910 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	576 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 県南医療圏

人 口	約 8 万人
既指定がん診療連携拠点病院	宮崎県立日南病院
備 考	特記すべき事項なし

### ・ 宮崎県立日南病院

新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	340 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	616 人 14 %
悪性腫瘍手術総数／年	172 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	750 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	120 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 県北医療圏

人 口	約 26 万人
既指定がん診療連携拠点病院	宮崎県立延岡病院
備 考	特記すべき事項なし
・ 宮崎県立延岡病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	460 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,635 人 19 %
悪性腫瘍手術総数／年	370 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,374 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	3,210 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 県西医療圏

人 口	約 28 万人
既指定がん診療連携拠点病院	(独) 国立病院機構都城病院
備 考	特記すべき事項なし
・ 独立行政法人国立病院機構 都城病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	307 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	831 人 17 %
悪性腫瘍手術総数／年	362 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	180 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	126 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

# 46 鹿 児 島 県

人口 : 約175万人  
二次医療圏数 : 12

## 川薩医療圏

人 口	約 13 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
<b>・ 社会福祉法人恩賜財団 済生会川内病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	244 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	870 人 20 %
悪性腫瘍手術総数／年	221 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	450 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	192 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 始良医療圏

人 口	約 22 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
<b>・ 独立行政法人国立病院機構 南九州病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	475 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,777 人 49 %
悪性腫瘍手術総数／年	204 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	372 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	174 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 肝属医療圏

人 口	約 17 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
<b>・ 県民健康プラザ 鹿屋医療センター</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	186 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,092 人 29 %
悪性腫瘍手術総数／年	123 件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	456 人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	246 人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

# 47 沖縄県

人口 : 約136万人  
二次医療圏数 : 5

## 北部医療圏

人口	約 10万人
既指定がん診療連携拠点病院	社団法人北部地区医師会病院
備考	特記すべき事項なし
<b>・ 社団法人北部地区医師会病院</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	236床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	533人 11%
悪性腫瘍手術総数／年	130件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	174人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	0人(連携体制あり。平成21年3月までに整備予定)
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

## 南部医療圏

人口	約 69万人
既指定がん診療連携拠点病院	那覇市立病院
備考	特記すべき事項なし
<b>・ 那覇市立病院</b>	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
許可病床数	470床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,018人 10%
悪性腫瘍手術総数／年	265件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	954人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	5,376人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>★ 琉球大学医学部附属病院</b>	
新規・更新の別	新規(県)
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
許可病床数	604床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,826人 35%
悪性腫瘍手術総数／年	473件
化学療法総数 / 年(2ヶ月×6)	1,296人
放射線治療(体外照射)／年(2ヶ月×6)	738人
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。